

第2章 感染症及び食中毒統計

§ 1 一類、二類、三類、四類及び五類感染症等

医療技術の進歩により、多くの感染症が克服されてきた一方で、新たな感染症の出現や既知の感染症の再興により、感染症予防に関する施策の抜本的な見直しが必要となり、平成11年4月「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」（以下「感染症法」という。）が「伝染病予防法」にかわり新たに施行された。

感染症法では、発生した場合の危険性等から全112疾病について一類から五類までの5つの類型等に分け、それぞれの対応が決められている。

表 45 年次別届出数(一類、二類、三類感染症、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症)

平成29年										
	一類感染症	二類感染症	三類感染症					新型イン フルエン ザ等感 染症	指定 感染症 (鳥インフ ルエンザ (H7N9)、 MERS)	総 数
	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱	急性灰白髄炎、ジフテリア、SARS、MERS、鳥インフルエンザ(H5N1)、鳥インフルエンザ(H7N9) (結核は別集計)	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス			
平成 27 年	-	-	-	3	39	-	-	-	-	42
28 年	-	-	-	1	35	-	-	-	-	36
29 年	-	-	-	3	35	-	2	-	-	40
川 崎	-	-	-	-	9	-	-	-	-	9
幸	-	-	-	-	5	-	-	-	-	5
中 原	-	-	-	1	7	-	1	-	-	9
高 津	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
宮 前	-	-	-	1	8	-	1	-	-	10
多 摩	-	-	-	-	4	-	-	-	-	4
麻 生	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2

注) 鳥インフルエンザ(H7N9)は平成25年5月6日から指定感染症、平成27年1月21日から二類感染症となった。

注) 中東呼吸器症候群(MERS)は平成26年7月26日から指定感染症、平成27年1月21日から二類感染症となった。

資料: 健康安全研究所